

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
138	リアクター取り付け時、コーキング材の火災	火災	2018/7/3	千葉県	なし	リアクター101Aカバー取付け中にコーキング材が延焼。火源は不明。17:05鎮火。
139	常圧蒸留装置内の断熱材の火災	火災	2018/7/3	神奈川県	なし	常圧蒸留装置内の残渣油配管に巻いていた断熱材を若干焼損したもの。従業員が消火、消防隊等は施設内に到着し、火災の鎮火を同日22:25確認。
140	ドラム缶からモノエタノールアミンが漏えい	漏えい	2018/7/3	大阪府	なし	敷地内のドラム缶からモノエタノールアミン(100L)が漏えい。漏えい物は回収済み。
141	タンクミキサーからの重油が漏えい	漏えい	2018/7/8	北海道	なし	No. 3タンク 3-2タンクミキサーから重油が漏えい(約10リットル)。漏えい範囲:防油堤内約500㎡ 重油は、8日(日)22時10分頃処理済み。9日(月)11時頃、消防確認済み。
142	タンクの配管ピンホールから原油の漏えい	火災	2018/7/9	千葉県	なし	タンク6101南側配管の配管ピンホールから原油が20L程度漏洩。10日0時29分漏洩停止、処理終了。
143	付属冷凍設備から冷媒(アンモニア)の漏えい	漏えい	2018/7/10	千葉県	なし	ポリブタジエン製造施設の付属冷凍設備の安全弁が作動し、安全弁二次側の配管からアンモニアガスが漏洩した。冷却散水等により内部の圧力が低下し、同日12:30頃に安全弁は吹き止まった。安全弁二次側の配管はU字溝に入っており、U字溝内のアンモニア濃度が高いため、漏洩箇所の特定には至っていない。
144	熱交換器から内容物が漏えい	漏えい	2018/7/10	千葉県	なし	常圧蒸留装置の脱ブタン塔底フィード熱交換器(C-E-116A)から内容物(ナフサ+LPG)が漏洩したもの。脱圧及び水での置換を実施予定。
145	加熱炉内のチューブ破損による原油漏えい・発火	火災	2018/7/10	大阪府	なし	常圧蒸留装置の加熱炉内のチューブ破損により、原油が加熱炉内に漏洩し、発火した。漏洩量は不明(微量と推定)。
146	短絡試験設備でスパークの焦げ跡	火災	2018/7/11	神奈川県	なし	断路器の端子部分の接続不良によりスパークが発生し、焼損した痕が見つかったもの。(7月11日18:13鎮火、処置完了)
147	潤滑油製造設備の配管のストレーナー部より漏洩	漏えい	2018/7/12	和歌山県	なし	潤滑油製造設備にて、第3石油類出荷中、配管のストレーナー部より漏洩(漏洩量1.16KL) 海域、その他の区域への流出はない模様。9:02現在漏洩した第3石油類ほぼ回収済み。
148	貨物車の電気設備から出火	火災	2018/7/12	福岡県	なし	貨物車の電気設備から出火

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
149	屋外タンク貯蔵所付帯のポンプ配管からの硫黄の漏えい	漏えい	2018/7/15	山口県	なし	屋外タンク貯蔵所付帯の払出しポンプ吐出配管から液状の硫黄が漏えい。前後のバルブ閉止により漏えいは停止。漏えい量は約250ℓ、外部への影響はなし。
150	廃油ドラム缶の開孔による廃油の漏えい	漏えい	2018/7/19	山口県	なし	屋内タンク貯蔵所の防油堤内で、廃油を入れていたドラム缶が開孔し、10～20リットル程度の漏えいが発生したものの。漏れた油は、防油堤内に留まっており、外部への流出はない。
151	ヘルメットライト充電中の出火	火災	2018/7/19	愛知県	なし	グループ会社の事務所にてヘルメットライトを充電中に当該機器より何らかの原因により出火。ヘルメット、充電器及び建物壁面の一部を焼損。事務所内の消火器で消火済み。公設消防により、最も焼損していたヘルメットのLEDライトバッテリーや電動工具等の充電器を調査したが、火元の特定には至らなかった。
152	エア抜き中に原油の漏えい	漏えい	2018/7/24	和歌山県	なし	B-2区画内において、エア抜き中に原油約10Lの漏えいを確認した。漏えいは既に止まっている状態。海上流出無し。
153	液面計から軽油が漏洩	漏えい	2018/7/24	神奈川県	なし	集中合理化装置の液面計から軽油が約120リットル漏洩したものの。
154	配管から水酸化カリウムが漏えい	漏えい	2018/7/24	神奈川県	なし	配管から水酸化カリウム約100リットルが漏洩したもので、現在、漏洩は停止している。
155	苛性ソーダ噴出、従業員の上半身に降りかかった	漏えい	2018/7/25	山口県	負傷者1名	工場内で苛性ソーダの循環フィルターを交換する際、バルブを閉止せずフィルターを取り外したことにより苛性ソーダ噴出し、従業員の上半身に降りかかったもの。漏えい量は15ℓ。水洗後廃液ピットに送り込み処理済。場外流出なし。
156	タンクの配管から原油が漏えい	漏えい	2018/7/26	神奈川県	なし	タンクの附属配管から原油が約500リットル漏洩しているもの。
157	海上の移送用配管から灯油が海に漏えい	漏えい	2018/7/26	福島県	なし	灯油運搬船から移送取扱所へ灯油を移送中に、海上の移送用配管の途中から海に灯油約1リットル程度が漏えいした事故。現着消防隊は、消防車を配備。当該施設は、灯油運搬船から灯油受入作業中であったため、作業を中止し、配管内残油は配置した作業船のドラム缶へ移送中(7時から作業開始し、5時間程度かかる見込み)。16時00分に、配管内残油の抜き取り作業完了。
158	電気変圧室のスパークによる火傷	火災	2018/7/27	千葉県	重傷1名	焼結工場の電気変圧室の焼結機ブロアーモーターの高圧遮断器の点検中に、高圧盤から同遮断器がスパークが発生し、点検作業中の作業員、男性1名が重傷(全身火傷)を負い救急搬送された。火災には至っていない。現在、工場の一部で停電が起きており、被害の状況については調査中。……同日15:18鎮火

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
159	林野火災により空き地の枯草の延焼	火災	2018/7/31	山形県	なし	石油コンビナート等特別防災区域隣接地の工場の北西約240mの原野から林野火災が発生し、消防車両6台で消火活動を実施したがその後も延焼し、特別防災区域のフェンスまで達し、工場の空き地の枯れ草に燃え移り、当該区域内300㎡を焼損し、同日16時14分に鎮火した。(当該焼損区域から危険物屋内貯蔵所までの距離は約150m。)
160	塩酸タンクの破損に伴う漏えい	漏えい	2018/8/1	三重県	なし	塩酸(35%)のタンクの一部が破損し、防波堤内に約900リットル漏えい。
161	浮き屋根式屋外タンク貯蔵所のルーフトレインからガソリンの漏えい	漏えい	2018/8/2	神奈川県	なし	浮き屋根式屋外タンク貯蔵所のルーフトレインから、ガソリンが防油堤内へ150ミリリットル流出(滴下していた)。
162	ベルトコンベアからの出火事故	火災	2018/8/3	茨城県	なし	地上から約10mの高さにあるベルトコンベアから出火。その他調査中。
163	バーナー配管から灯油が漏えい出火	火災	2018/8/6	茨城県	軽傷者2名	2号焼却炉(キルンにてごみとRDFを燃焼させ、その熱で発電する一般取扱所)バーナーの配管より灯油が漏洩し出火した。詳細にあつては調査中。事業所により、出火直後消火器2本により消火。同日12:38公設消防により鎮火確認。
164	キャリアパレットダンパーの出火	火災	2018/8/7	千葉県	なし	車両火災(キャリアパレットダンパー)発生。危険物延焼の恐れなし。
165	ベルトコンベアからの出火事故	火災	2018/8/7	広島県	なし	給鉱機に付属するベルトコンベア及び配線の一部が何らかの原因で焼けたもの。現在は鎮火。
166	ピット内から出火	火災	2018/8/7	広島県	なし	工場内のサイドシャー後面搬送テーブル下部のピット内から出火したもの(3mから5m程度焼き)。現在は鎮火。
167	貯蔵タンクから濃硫酸の漏えい	漏えい	2018/8/7	広島県	なし	中和剤である濃硫酸貯蔵タンク(容量45㎡、漏えい時残液35㎡)の払出ノズルの一部が腐食劣化し、ピンホール部からタンク内に貯蔵されていた濃硫酸(98%)約300ℓが防液堤内に漏えい。 (補足) 漏えいした300ℓは、作業員が払出ノズルの上方側から濃硫酸が噴出しているのを発見し、残液を他のタンクに送液中の間に当該ノズルから継続して漏えいした。報告遅延は事業者の異常現象通報にかかる認識不足。
168	ナフサの窒素分析中にこぼして出火	火災	2018/8/9	愛知県	なし	ナフサの窒素を分析中にナフサを窒素分析計の燃焼炉にこぼして発火したもの。初期消火にて消火済み。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
169	製鐵所の煙道集塵機からの出火	火災	2018/8/11	千葉県	なし	石炭の蒸し焼き時に発生するコークス炉ガス(燃烧ガス)中に含まれるチリと燃烧ガスを分離するための煙道集じん機の一部、一室及び布195枚が焼損したもの。集じん機の外面が開口腐食し空気が流入し、未燃ガスと空気が混合し、何らかの火源により燃烧現象に至ったもの。同日17:49鎮火確認。
170	ベルトコンベアからの出火事故	火災	2018/8/11	岡山県	なし	コークス炉へ石炭を運ぶベルトコンベアのベルト部が約260m焼損。火災は12日(日)2:27鎮火。周辺地域への影響なし。
171	分電盤からの出火	火災	2018/8/15	神奈川県	なし	防火対象物(200号塗装場)内において、ファン及びモーターの更新作業を実施し、試運転のために電源を入れたところ、分電盤から出火。同日14:43分鎮火。
172	変圧器の点検中に絶縁油の漏えい	漏えい	2018/8/16	神奈川県	なし	危険物施設内において、超大型変圧器の作動点検時に放圧弁のロックを忘れたことから放圧弁から、絶縁油が200リットル漏洩。既に事務所の従業員によって同日15:15回収済み。変圧器の電源は切れており、公設消防隊が、ガス検知器により測定するも反応なく同日15:22処置完了を確認済。海上への流出はない。
173	溶接機の火花から廃グリスに着火し火災	火災	2018/8/17	千葉県	なし	熱延コイル仕上工場において、仕上げライン入側に設けられた溶接機の火花が飛散し、溶接機の周囲に堆積していたスケール混じりの廃グリスに着火、コイル搬送ロール駆動用のエアホースが溶損した。鎮火は確認済み。
174	重合油ねじ込み部の燃料油に引火し火災	火災	2018/8/18	千葉県	なし	焼却炉(WI)ロータリーキルンの重合油バーナーねじ込み部より漏洩した燃料油(重合油)に引火し火災が発生したもの。消化器により、直ちに消火。
175	ガス再循環通風機部分の火災	火災	2018/8/19	三重県	なし	ガス再循環通風機部分を焼損したもの。
176	ベルトコンベアからの出火事故	火災	2018/8/20	神奈川県	なし	何らかの原因により塗装機より出火、塗装機1基、ベルトコンベア及び雑物若干焼損。(焼損した塗装機の運転は前日より停止中)
177	循環窒素圧縮機から潤滑油の漏えい	漏えい	2018/8/22	大阪府	なし	空気液化分離装置の循環窒素圧縮機から潤滑油が約10リットルが漏洩
178	枯草及び伐採木の延焼	火災	2018/8/23	千葉県	なし	事業所敷地内で枯草及び伐採木が約1000平方メートル延焼したもの。同日12:35鎮火。

	事故名	異常現象の種類	発生日月	都道府県名	人的被害状況	事故概要
179	ペレットを溶かしたところ発煙・火災	火災	2018/8/28	神奈川県	なし	同社製造所ポリマーセンター6階の実験室において、ペレットを溶かしていたところ、発煙したもので火災事象なし。消防隊が消防技術説明者と現場を確認し、自動火災報知機を復旧したところ再鳴動はなく、同日15:36措置完了した。
180	重油直接脱硫装置から重油の漏えい、発火	火災	2018/9/1	北海道	なし	重油直接脱硫装置から少量の重油が漏えいし、引火。公設消防到着時には消火済み。5時14分鎮火確認(漏えいも停止)。重油漏えい量は不明。
181	含油排水分離装置からの油の海上への漏えい	漏えい	2018/9/1	宮城県	なし	事業所職員が構内を巡回中に、B-1地区西側海面に約5メートル×30メートルにわたり油膜(ギラ)の広がりを確認した。現場付近を確認したところ、製造所、屋外タンク及びタンカーより排出される含油排水を分離し処理する施設の貯留池に油膜が確認されたことから、当該施設が漏えい元と推定された。海上への漏えい量は約0.5リットルであった。なお、当該事業所は、事故覚知後速やかに排水施設のポンプを停止させるとともに、海上にオイルフェンスを展開し、吸着マットで油膜を処理した(13時45分処理完了)。
182	配管のフランジからチタン酸ナトリウムの漏えい	漏えい	2018/9/3	山口県	なし	酸化チタンの原料チタン酸ナトリウム(劇物(苛性ソーダ含む。)、スラリー状)を原料タンクから洗浄用タンクへ送液する配管により送液を開始したところ、配管のフランジ部分からチタン酸ナトリウムが漏洩した。送液ポンプを停止し、漏えい量は約50リットル。漏えいしたチタン酸ナトリウムは、発見者が側溝の遮蔽版を捜査し、排水処理ピットへ流し、工場排水として処理済。工場周辺の海域への流出は、海上保安署のPH計測で検出なし。
183	冷延工場の溶接機の抵抗器の過熱によるケーブル被覆焼損	火災	2018/9/3	千葉県	なし	第2冷延工場内のコイルを精整するNo.3リコイリングラインの溶接機において、昇圧コンバータの故障により、溶接機内の抵抗器に過電流が流れたため、抵抗器が過熱され、付近にあったケーブルの被覆が焼損した。
184	タンク間配管からの重油の漏えい	漏えい	2018/9/4	神奈川県	なし	No.821タンクとNo.822タンク間の防油堤貫通部から防油堤内に重油が流出した。流出量約211リットル、10時30分時点で漏洩停止。流出した重油は回収済。配管内の滞油の抜き取り作業に2、3日かかる見込み。
185	バルブ誤開閉による流動パラフィンの漏えい	漏えい	2018/9/5	千葉県	なし	製造所から各屋外タンク貯蔵所行きの共有配管で潤滑油(第4類第4石油類)を移送したところ、移送先の屋外タンク貯蔵所以外の受入バルブが開放されていたため、同時に2基の屋外タンク貯蔵所へ移送するかたちとなり、誤って移送した屋外タンク貯蔵所が満液状態となり、タンク頂部のベント部分から流動パラフィン約7,000Lが漏洩した。9月5日19時00分処理完了。
186	地震で冷却水停止による輻射熱で油圧ホースから出火	火災	2018/9/6	北海道	なし	3時過ぎに発生した地震(最大震度7)の影響により、製鋼工場(非危険施設)において溶けた鉄を冷却する装置において、冷却水が止まり、当溶鉄の輻射熱により周囲装置に着火したとの推定。周辺装置については現在確認されていると油圧ホース。消防から受けた情報では、消火により制圧しているので拡大のおそれは認められないが、鉄の冷却に時間を要する見込み。

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
187	タンク(可燃性固体)の爆発	爆発	2018/9/6	茨城県	死者1名、重傷者1名	構内の合同事業所であるJ3工場の屋外タンクにおいて、協力会社の会社作業員2名がタンク上部の蒸気配管の溶接作業を行っていたところ、火花がタンク内のガスに着火し爆発事故が発生し、作業員1名が死亡、1名が重傷を負った。(タンク内物質は、パラジクロロベンゼン<可燃性固体類>) 同日14:10鎮圧。同日14:40鎮火。 同日14:58、タンク内冷却配管に水を注入中。同日16:00 タンク温度80℃
188	硫酸タンクから硫酸の漏えい	漏えい	2018/9/7	宮城県	なし	8時20分頃、製油所構内C-5地区(残油流動接触分解装置群)のアルキレーション装置(LPGからガソリンを製造する装置)の硫酸タンクに新硫酸受入中、受入タンクから硫酸が漏えいしたため、当該装置の受入タンクの硫酸をアルキレーション装置の張込タンクに移送を行い、8時25分硫酸の移送完了。漏えいは止まった。拡大する恐れはない。
189	硫酸により負傷	漏えい	2018/9/7	和歌山県	負傷者3名	従業員3名が硫酸により負傷
190	脱硫装置からの軽油漏えい	漏えい	2018/9/8	神奈川県	なし	脱硫装置からの軽油漏洩。10～20リットル漏洩。海上への流出なし
191	ガソリン精製設備から重油の漏えい	漏えい	2018/9/10	大阪府	なし	ガソリンの精製設備にて、原料の重油(10L以上)が漏えい。
192	清掃後に加熱ヒーターを誤加熱させたための火災	火災	2018/9/10	神奈川県	なし	第3工場 プリプレグ製造センターA棟で、炭素繊維に樹脂コーティングをする装置の始業する前の清掃作業において、樹脂を加熱するヒーターを一時的に別の場所に移動させ、元に戻すのを忘れ、装置を作動させたため、加熱ヒーターの近傍のダンボールに着火し、従業員により水を含浸させたウエスで消火したもの。これにより当該装置の一部が焼損した。
193	原油タンクのポンプ内に原油のにじみ	漏えい	2018/9/12	大阪府	なし	NO.4原油タンクのルール上ポンプ内に原油のにじみを発見(漏洩量 100cc程度)
194	配管内のベンゼンが飛散し、負傷	爆発	2018/9/12	山口県	2名負傷	配管の気密試験後のパージ中に配管内に残っていたベンゼンが飛散し、従業員2名が被液したもの。(内1名は軽症、もう1名は確認中)
195	クレーンの分電盤からの出火	火災	2018/9/14	千葉県	なし	スラブを熱間圧延工場へ搬送するクレーンの分電盤において、何らかの原因で火災が発生し、配線被覆が焼損した。同日11:28鎮火確認。
196	駐車場で車が炎上	火災	2018/9/17	愛知県	なし	従業員駐車場で従業員の車が炎上している。原因不明。知多広域消防指令センターからの通報

	事故名	異常現象の種類	発生日月日	都道府県名	人的被害状況	事故概要
197	鑄造設備から溶鋼が漏れグリスに着火	火災	2018/9/19	愛知県	なし	第2製鋼課連続鑄造工場No.3連続鑄造設備鑄込み床2ストランドにて、溶鋼が漏れたことにより周辺設備のグリスに着火したもの。作業員が付近の工業用水を散水し消火した。
198	水添脱硫装置から水素の漏えい	漏えい	2018/9/20	和歌山県	なし	第7水添脱硫装置において、フランジより水素が少量漏えい
199	原油タンク浮き屋根からの原油の漏えい	漏えい	2018/9/21	千葉県	なし	原油タンク(T-111)の浮き屋根上に油膜を確認。漏洩した原油が浮き屋根ルーフトレインを経由して防油堤内に流出したもの。漏洩した原油は防油堤内に留まっており、外部への流出はない。
200	アルキレーション装置からLPG及びガソリンの漏えい	漏えい	2018/9/21	宮城県	なし	同所C-5地区残油流動接触分解装置群付近でガス漏えい検知器を用いて作業中の同所従業員が、アルキレーション装置(液化石油ガスからガソリンを製造する装置)のレベルゲージ付近から液化石油ガス及びガソリンが漏えいしていることを確認した。直ちに上流のバルブを閉止し、消防にホットラインにて通報した後、当該施設の運転を停止した。消防署員立会のもと、15時30分に液化石油ガス及びガソリン漏えいが停止したことを確認し消防署員は退所した。その後、同所にて事故発生箇所を特定するため、当該装置の配管の残ガス処理、ガソリンの移送作業を開始した。
201	ベルトコンベアの火災	火災	2018/9/22	神奈川県	なし	原料化工場内の圧縮廃プラスチック3立方メートル及びベルトコンベア1基焼損。 同日9:22鎮圧。同日12:14鎮火。
202	バックホウのエンジン部分からの出火	火災	2018/9/22	山口県	なし	LPG貯槽の耐震補強工事で使用していた小型バックホーを貯槽下部にエンジンを切って停車させていたところ、エンジン部分から出火したもの。
203	灯油配管からの灯油の漏えい	漏えい	2018/9/24	千葉県	なし	発電用装置の灯油配管から灯油が漏洩したもの。海上への流出はない。
204	鉄板引き延ばし装置から出火	火災	2018/9/26	愛知県	軽傷1名(煙を吸ったもの)	鉄板を引き延ばす設備で潤滑油に着火。火災に至ったもの。施設は鋼板の圧延設備。2号スキンバスラインの圧延機から出火。当該圧延機及び周辺機器、建物梁及びケーブルラック等を焼損。17時34分鎮火を確認。
205	重質軽油水素化脱硫装置(HS装置)の炉から爆発	爆発	2018/9/26	大阪府	なし	重質軽油水素化脱硫装置(HS装置)内に設置された、炉内にて爆発現象が起こった。
206	イソプレン精製プラントの配管から溶剤が漏えい	漏えい	2018/9/28	岡山県	なし	日常点検中にタイヤの主原料となるイソプレンを精製するプラント(GPI第1取扱所)内で、溶剤のジメチルホルムアミドが配管から漏えい。 漏えい量は100Lと想定(調査中)漏えいは0:20に停止し、漏えい物は事業所内に留まり、周辺への影響なし。